お客さま本位の業務運営に関する取組状況

2022年度

２０２３年6月３０日

ごうぎん

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

- 山陰合同銀行は、預り資産業務におけるお客さま本位の業務運営を強化するため、2017年６月に「お客さま本位の業務運営を実現するための方針」を策定・公表しました。
- 本方針のもと、お客さま本位の取組を実践し浸透・定着させていくことで、お客さまから信頼され、末永くお取引いただけるよう日々努めてまいります。
- また、取組状況をご確認いただくための指標を定期的に公表するとともに、活動の推進・拡充等にあわせ随時見直してまいります。

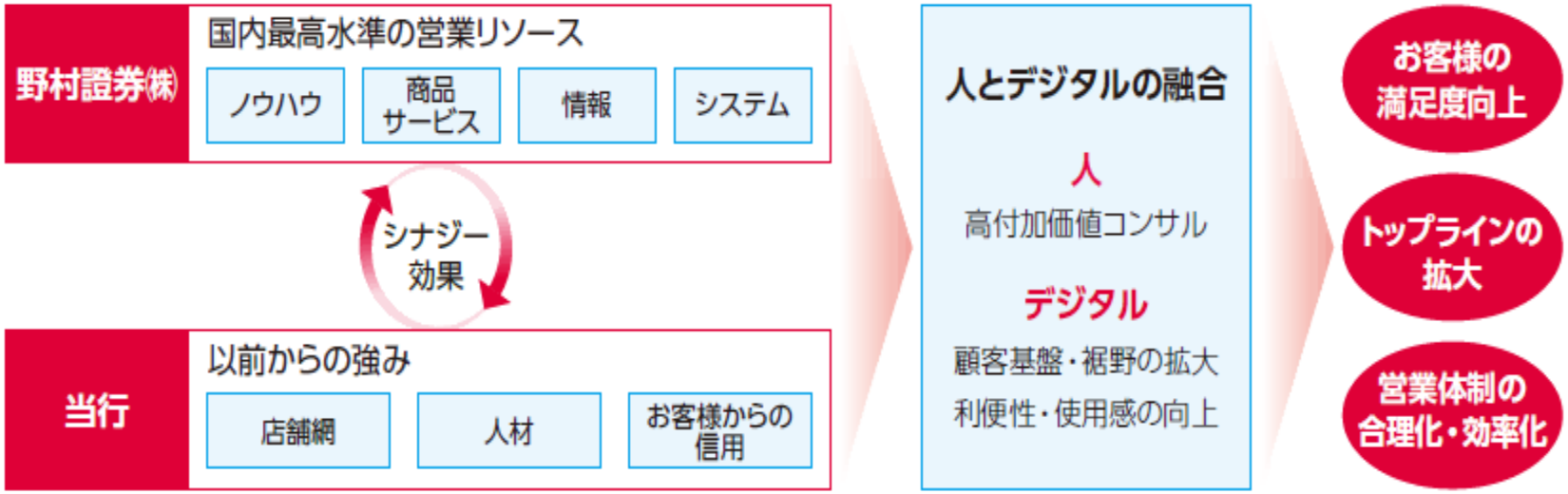
お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「2. お客さま本位のコンサルティング」「4. お客さま本位の商品ラインアップと販売」

野村證券㈱との提携を最大限に生かし、業界トップ水準のサービスを提供します

野村證券㈱との業務提携により、山陰においても全国トップ水準のサービスを幅広いラインアップから提供することができるようになりました。
また、2022年２月には雲南支店・大田支店・益田支店の店内にコンサルティングプラザを新設し、既存の松江・出雲・浜田・米子・倉吉・鳥取のコンサルティングプラザとあわせた９つのコンサルティングプラザで山陰両県内をカバーする体制としました。これにより、山陰両県内全域において、従来は取り扱えなかった株式や事業債を含む充実した商品・サービスをご提供できるようになりました。
今後はこれまで以上に、お客さまの属性やライフステージに応じて、それぞれに最適なプランをご提案してまいります。



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】 ・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

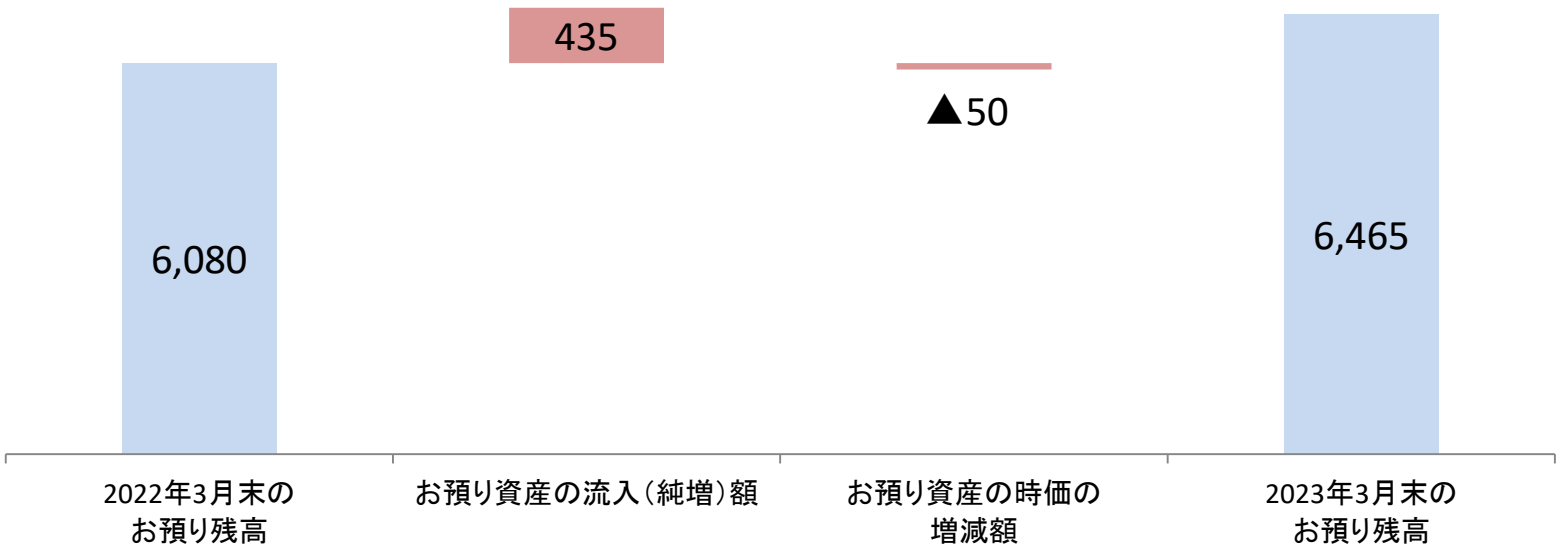
取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「5. お客さま本位の態勢整備」

お預り資産の状況

長期・安定的な資産形成の実現につながるご提案により、お客さまの最善の利益の実現を目指しております。

①野村證券㈱金融商品仲介口座の残高推移

単位：億円



- 野村證券㈱を委託元とする金融商品仲介業務でのお預り残高は前年対比で385億円増加しました。お客さまから新たに預けていただいた資金（含む他社からの商品移管）による純増額は435億円で、うち146億円はファンドラップの純増額であり、お客さまの保守的な運用ニーズにもお応えしております。
- 業績評価体系において、預り資産残高の継続的な積み上げを重視する取組を実施し、投資機会の提供を通じてお客さまの最善の利益の実現を目指します。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

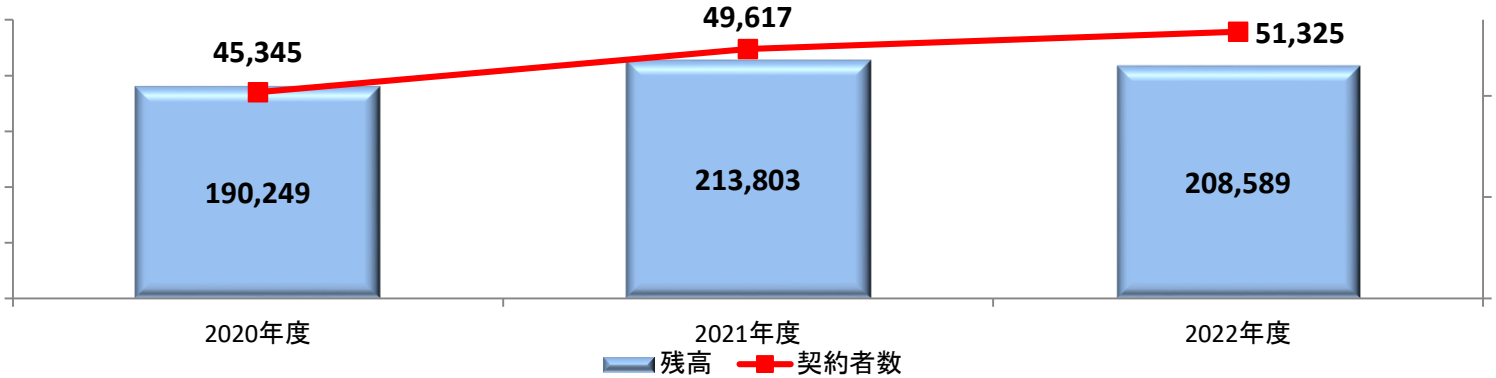
取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「2. お客さま本位のコンサルティング」

お預り資産の状況

野村證券㈱との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

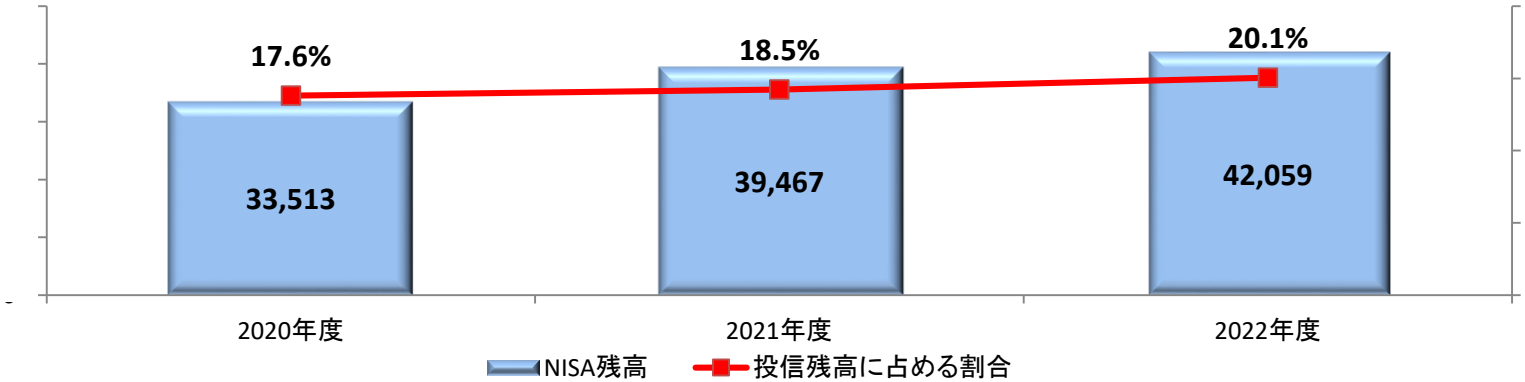
②投資信託残高と契約者数の推移

単位：百万円、人



③ＮＩＳＡ残高と投資信託に占める割合

単位：百万円、%



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】 ・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

SAN-IN GODO BANK

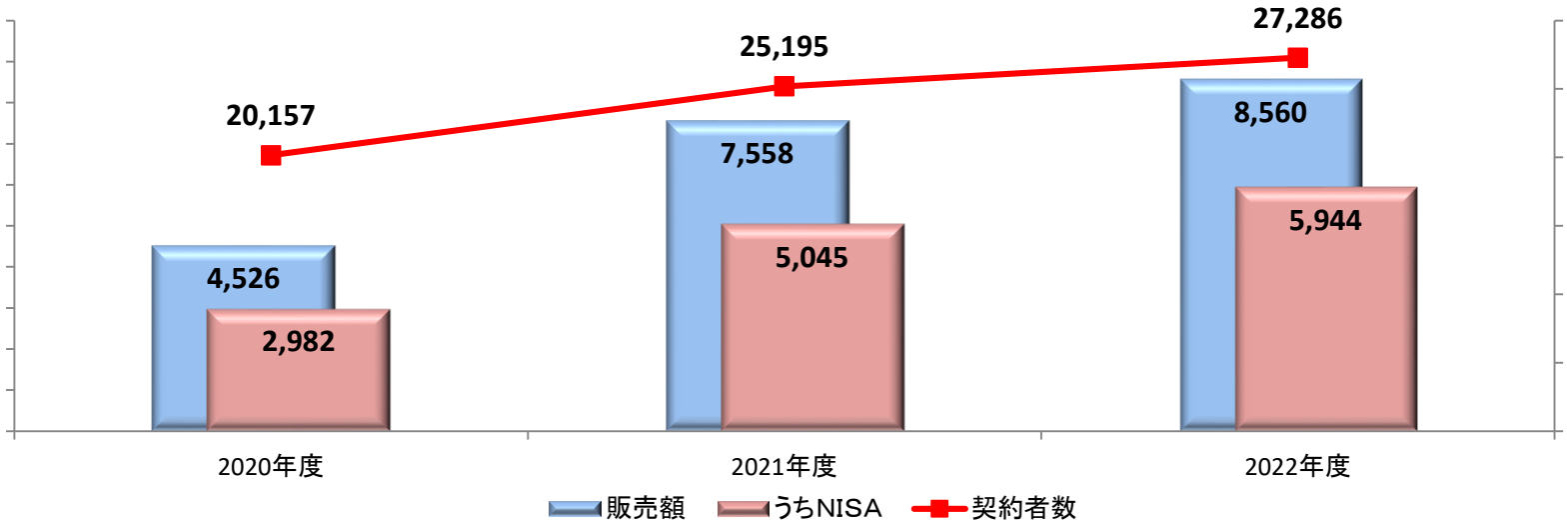
取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「2. お客さま本位のコンサルティング」

お預り資産の状況

野村證券㈱との包括的業務提携に基づく同社の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

④投信積立販売額および契約者数

単位：百万円、人



- 中長期的な資産形成の観点から、「ドル・コスト平均法」を用いた投信積立をご提案することにより、販売額・契約者数とも着実に増加しております。
- 職場つみたてNISA契約企業数も累計で276先（前年比＋88先）となり、契約企業の従業員の皆様の資産形成サポート・福利厚生にご活用いただいております。

※職場つみたてNISA・・・契約企業の従業員が「つみたてNISA」を給与天引きで利用できる制度

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】 ・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「5. お客さま本位の態勢整備」

お客さま本位の徹底のための取組

【具体的な取組内容】

① 当行は基本規程として倫理綱領等を定め、役職員一人ひとりが、地域に根ざした金融機関の役割を十分に認識し、お客さま本位の行動を実践します。そのために、全行職員対象の「倫理の日」統一研修により、倫理観の向上およびコンプライアンス浸透の取組を行っております。

② 当行はお客さま本位を表明したCS宣言の採択や定期的に実施する倫理意識調査（モラル・サーベイ）等を通じて、お客さま本位の基本姿勢の定着を図っております。

ごうぎんのＣＳ宣言
私たちは、お客さまのお役に立ちます。
私たちは、お客さまへの感謝の気持ちを忘れません。
私たちは、お客さまを笑顔でお迎えします。

③ GOODビジネス共有会等、コンサルティングプラザ内で様々な研修・勉強会を実施し、コンサルティングの質を高める取組を実施しております。

GOODビジネス共有会の主なテーマ
活動の共有（事前準備、使用している提案資料、日々の心がけ等）
好事例の共有（ツールを活用したより具体的で分かりやすい提案）
コンプライアンス（銀行と証券会社の協業による責任）

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「1. お客さま本位の徹底」「5. お客さま本位の態勢整備」

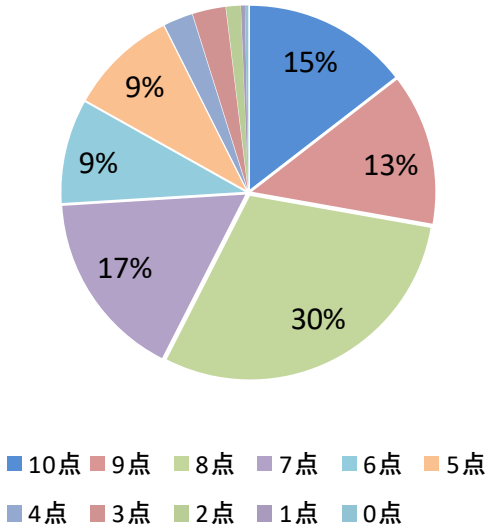
お客さま本位の徹底のための取組

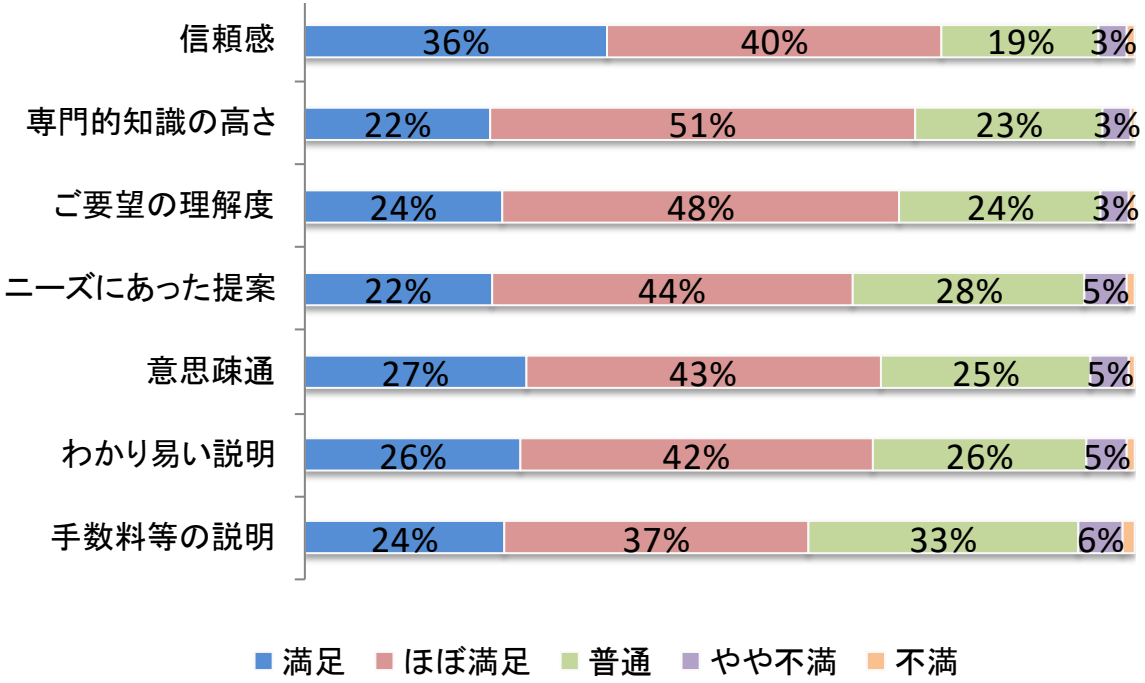
【具体的な取組内容】

④ お客さまアンケートの結果

アンケート実施内容
実施対象：2022年10月以降に金融商品仲介業務での購入取引または保険契約の申込を対面で行ったお客さまのうち約5,000名
回答割合：35%

満足度（最高10点）





- お客さまからの評価を今後のサービス向上に活かすことを目的として、お客さまアンケートを定期的に実施しています。
- 相対的に満足度が低い項目の改善を図り、お客さまの声を業務に反映させてまいります。

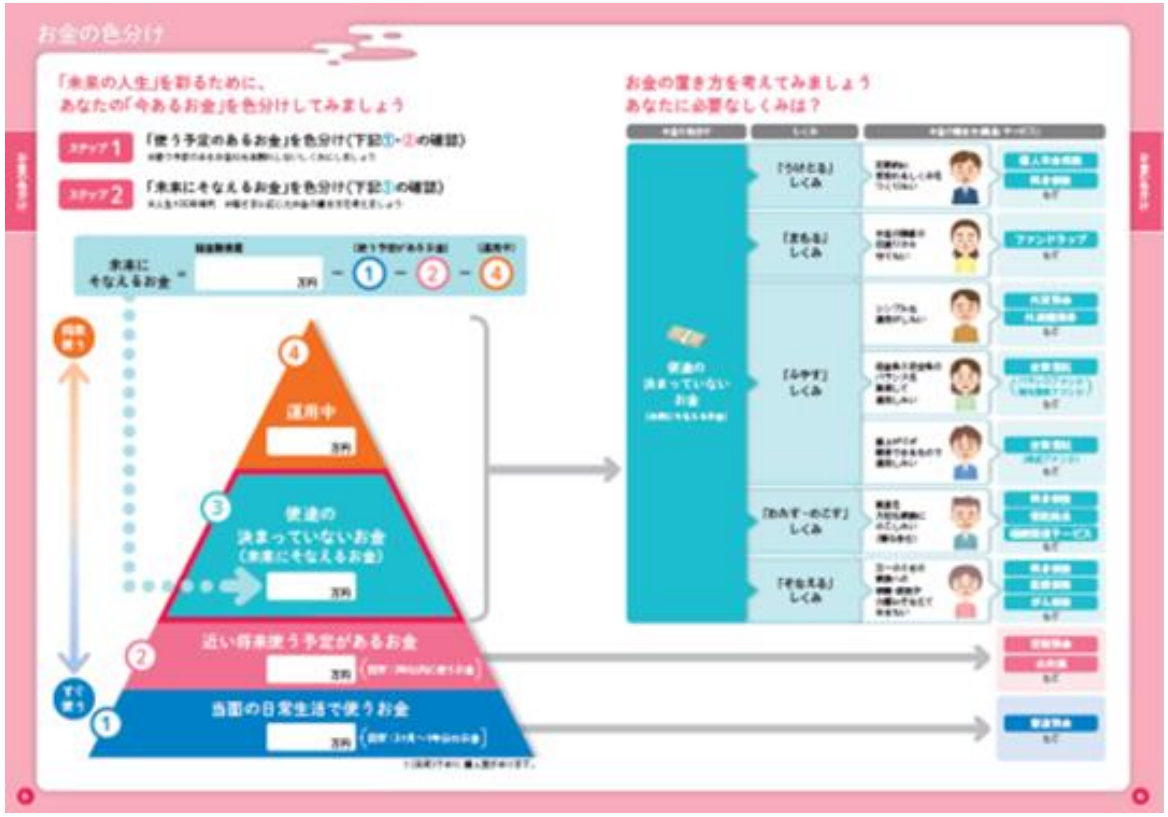
金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則2【顧客の最善の利益の追求】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「2. お客さま本位のコンサルティング」

お客さまへの情報提供



- 資産運用ガイド等、分かりやすい資料を用いて、お客さまのニーズに応じた運用や積立の提案を行っております。
- 投資初心者や安定的な運用を望んでいるお客さまにも適する「ハートフル・コミュニケーション商品ラインアップ」を準備しております。

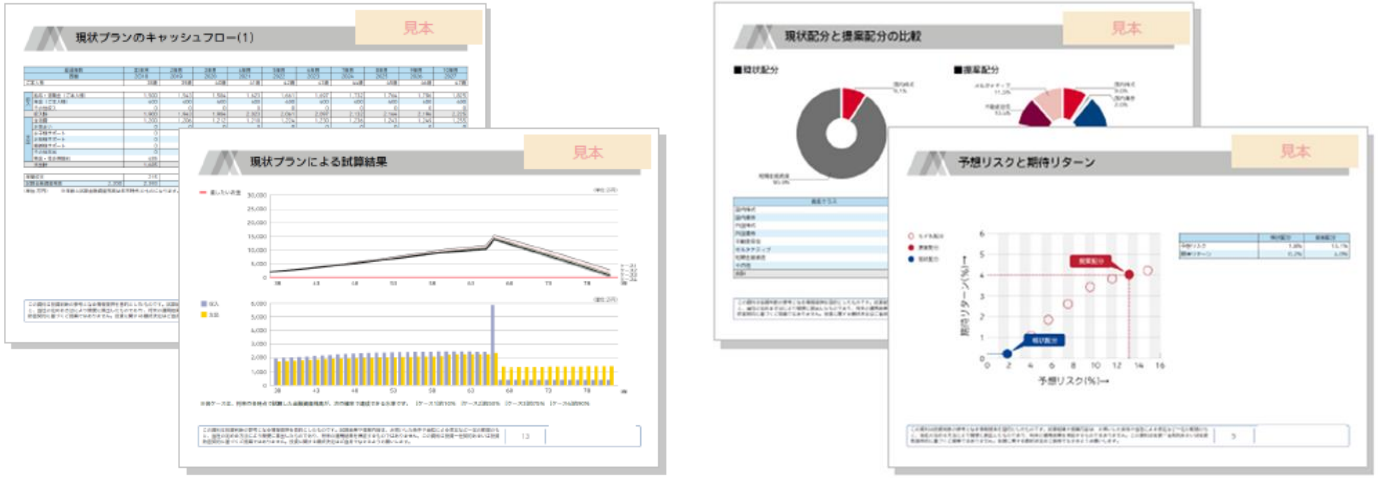
金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「2. お客さま本位のコンサルティング」

お客さまに応じた対応



※ 山陰合同銀行は所属証券会社を野村證券㈱とする金融商品仲介を行っており、野村證券㈱において作成した資料・広告等をご提供しております。

- ライフプランをお客さまと一緒になってシミュレーションすることができる「資産設計ツール」を使用することで、「ライフプラン」「資産配分シミュレーション」「相続シミュレーション」等、様々な切り口のコンサルティングを行っております。

ご高齢のお客さまへの対応

2021年３月に日本金融ジェロントロジー協会に加入し、同協会の知見を活用しながら、加齢による身体的・心理的変化を理解し、お客さまに配慮した対応向上に努めています。

ご高齢のお客さまにご提案を行う際は、提案前にご本人の理解状況の確認を行った上で、原則ご家族の同席をお願いし、複数回の面談を実施しております。

モニタリング

月次開催の顧客管理委員会で、適切なご提案が行われていることを検証しています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「2. お客さま本位のコンサルティング」

セミナーの開催

2022年度はコロナ禍の中工夫を重ね、資産運用webセミナーを４度開催

4月23日 「今からはじめる退職後のマネープラン」
～充実したセカンドライフのために～

7日23日 「石黒さんに聞いてみよう！」
～これからのマーケット～

8月20日 「なぜ今資産運用が大切なのか」
～円安・インフレ下での資産の守り方～

11月19日「人生100年時代！！
あなたのライフプランを考えてみませんか？」

金融経済教育を各地で開催

コンサルティングプラザの専門人材が講師となり、学校やお取引先における金融経済教育の機会を提供しております。地域の金融リテラシー向上に貢献してまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「3. お客さま本位の情報提供」

手数料等の重要な情報やリスクの分かりやすいご説明

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る

「重要情報シート」（金融事業者編）

1．当行の基本情報（当行はお客様に金融商品の販売又は販売仲介をする者です）

社名	株式会社 山陰合同銀行
登録番号	中国財務局長（登金）第１号
加入協会	日本証券業協会
当社の概要を記したウェブサイト	https://www.gogin.co.jp/

2．取扱商品（当行がお客様に提供できる金融商品の種類は次のとおりです）

円貨預金（投資性なし）	○	外貨預金（投資性あり）	○
国内株式	○ (*1)	外国株式	○ (*1)
円建債券	○ (*1)	外貨建債券	○ (*1)
特殊な債券（仕組債等）	○ (*1)	投資信託	○ (*1)
ラップ口座	○ (*1, 2)	ETF、ETN	○ (*1)
REIT・インフラファンド	○ (*1)	その他の上場商品	○ (*1)
保険（投資リスクなし）	○	保険（投資リスクあり）	○
これら以外の商品	債権代用信託・譲渡性預金（*3）、iDeCo 等もご用意しています。		

（＊1）野村證券（株）口座）でのご案内。お取引額により取扱商品が異なる場合があります。

（＊2）ウエルス・スクエアの契約締結の媒介　（＊3）みずほ信託銀行の契約締結の媒介

3．商品ラインアップの考え方（商品販売のコンセプトや留意点は次のとおりです）

- お客さまの多様なニーズにお応えするべく、証券商品や保険商品など幅広い商品・サービスを取り揃え、ラインアップの充実を図ってまいります。
- 証券業務においては、金融商品仲介業務における包括的業務提携先である野村證券の豊富なラインアップを取り扱うことにより、お客さまの高度な運用ニーズにもお応えしてまいります。
- お客さまの知識、ご経験、財産の状況、ご投資目的、ご投資方針、ご収入の形態、ご職業、お取引の動機のほか、ライフプランをはじめとした様々な観点からご意向やご ニーズをお聞きし、お客さまの夢をかなえるための最適な商品・サービスをご提案するよう努めてまいります。

4．苦情・相談窓口

当行お客様相談窓口	ごうぎんサポートダイヤル	0120-315-176
加入協会共通の相談窓口	全国銀行協会相談室	0570-017-109（03-5252-3772）
	証券・金融商品あっせん相談センター	0120-64-5005
上記以外の相談窓口	生命保険協会　生命保険相談所	03-3286-2648
金融庁金融サービス利用者相談室		0570-016811（03-5251-6811）

（2021 年 6 月 1 日現在）

山陰合同銀行

リ運 090（2021.6 制）<2021.6>

山陰合同銀行　GOGIN & NOMURA Alliance

重要情報シート（個別商品編）

投資信託

当行は、野村證券株式会社（以下「野村證券」という。）を委託元金融商品取引業者とする金融商品仲介業務を行っており、その販売会社（金融商品仲介）として組成会社等が提供する商品の勧誘・販売を行っています。
本書面および委託元金融商品取引業者である野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」には、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な事項を簡潔に記載しています。
金融商品への投資判断に際しては、目論見書も合わせてご確認ください。

当行の利益とお客様の利益が反する可能性

当行がお客様にこの商品を販売した場合、委託元金融商品取引業者である野村證券は、お客様が支払う代金から購入時手数料を頂戴します。この購入時手数料は、商品や関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時にお客様から頂戴するものです。当行においては、お客様への販売窓口として、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに事務を一部行うことから、野村證券がお客様から受領する購入時手数料のうち一部を野村證券から受領します。
また、組成会社に支払われた信託報酬率のうち、一定の率（※1）をこの商品の販売会社である野村證券が販売会社報酬として受領します。これは購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価です。当行においては、お客様の販売窓口として、購入後の情報提供ならびに事務手続き等を一部行うことから、その販売会社報酬の一部を野村證券から受領します。
（※1） 詳細は、野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」でご確認ください。

・当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別な関係はありません。
・当行の金融商品仲介業務の委託元金融商品取引業者は野村證券ですが、当行と野村證券あるいは当行と野村アセットマネジメント株式会社（野村ホールディングス株式会社を親会社とする野村證券と兄弟会社の関係）の間で資本関係等の特別な関係はありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当行ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則との対応関係」に記載の「当行のお客さま本位の業務運営に関する取組方針」をご参照ください。
（URL） https://www.gogin.co.jp/about/policy/customeroriented/

次のような ご質問があれば お問合せください → あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

当該商品の「商品等の内容」、「リスクと運用実績」、「費用」、「換金・解約の条件」、「取扱の概要」、「その他参考情報（組成会社が作成した目論見書および野村證券が作成した契約締結前交付書面）」についての重要情報は、委託元金融商品取引業者である野村證券の「重要情報シート（個別商品編）」でご確認ください。

ニッセイ・ウエルス生命

はじめての介護

商品概要書 2022年4月版

この商品は、外貨建（米ドル建・豪ドル建）で、一時払保険料を上回る死亡保険を一生涯確保できる終身保険です。
～さらに、特則を付加することで、介護保障にも備えることが可能です。～

特徴

- 健康状態について、告知または医師の診査が必要となります。
- ご契約からすぐに、一時払保険料を上回る死亡保険を確保できます。

- 健康状態の告知なしで、ご加入いただけます。
- 契約日から5年経過後に死亡保険が大きく増加します。

		告知コース	無告知コース
主な保険内容	死亡保険金		
	高度障害保険金		取扱はありません。
	介護保険金		
特則		あり	なし
介護やあんしん特則の特則			
主な取扱通貨			

この保険はニッセイ・ウエルス生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度などの、投資者保護基金の対象とは取り扱いません。

- 契約締結前交付書面や目論見書等でお客さまにご負担いただく手数料の明確化に努めております。金融商品・サービスにかかる重要な情報については、上記の資料等を用いて丁寧な説明を心がけております。
- パッケージ化された商品・サービスについては、個別の金融商品の購入可否や一般的な証券取引との比較事例を当該の商品説明資料等を用いてご説明してまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則4【手数料等の明確化】 ・原則5【重要な情報の分かりやすい提供】・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「4. お客さま本位の商品ラインアップと販売」

取扱商品ラインアップ

【投資信託】
金融商品仲介業務における包括的業務提携先である野村證券㈱の豊富なラインアップを取り扱うことにより、お客さまの高度な運用ニーズにもお応えしてまいります。

【保険】
お客さまの目的に合った保険商品をお選びいただけるよう、「のこす」「ふやす」「わたす」「そなえる」のニーズに対応した幅広い商品をご用意しています。保障性の保険商品も幅広く取り揃えており、お客さまのライフプランに合わせた保険選びをお手伝いしています。

一時払保険

一時払保険		取扱商品数	割合
円建		13	46%
	定額年金	4	14%
	定額終身	7	25%
	がん保険	1	4%
	医療保険	1	4%
外貨建		15	54%
	定額年金	3	11%
	定額終身	12	43%
合計		28	100%

※平準払保険の全期前納タイプを含む

平準払保険

平準払保険	取扱商品数	割合
年金保険	2	18%
終身保険	4	36%
医療保険	2	18%
がん保険	3	27%
合計	11	100%

※2023年3月末で取扱終了した旧保険プラザ専用商品を除く

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

SAN-IN GODO BANK

取組方針 「4. お客さま本位の商品ラインアップと販売」「5. お客さま本位の態勢整備」

販売額上位商品（上段：投資信託、下段：一時払保険）

	銘柄名	運用会社	投資対象
1	eMAXIS S&P500インデックス	三菱UFJ国際投信	海外株式
2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信　Dコース	アライアンス・バーンスタイン	海外株式
3	野村インデックスファンド・日経225	野村アセットマネジメント	国内株式
4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信　Bコース	アライアンス・バーンスタイン	海外株式
5	のむラップ・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	バランス
6	野村サステナブルセレクト（世界株式型Bコース）	野村アセットマネジメント	海外株式
7	（早期償還条項付）リオープン・ジャパン2301	野村アセットマネジメント	国内株式
8	フィデリティ・世界割安成長株投信　Bコース（為替ヘッジなし）	フィデリティ投信	内外株式
9	ティー・ロウ・プライス　米国割安優良株式B（為替ヘッジなし）	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	海外株式
10	野村6資産均等バランス	野村アセットマネジメント	バランス

	商品名	保険会社	通貨	種類
1	はじめての介護	ニッセイ・ウェルス生命	外貨	定額終身
2	プレミアストーリー4	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額終身
3	サニーガーデンEX	メットライフ生命	外貨	定額終身
4	プレミアプレゼント2	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額終身
5	ふるはーとJロードプラス	住友生命	円貨	定額終身
6	悠々時間アドバンス	ニッセイ・ウェルス生命	外貨(*)	定額年金
7	プレミアカレンシー3	第一フロンティア生命	外貨(*)	定額年金
8	生涯プレミアムワールド5	T＆Dフィナンシャル生命	外貨	定額終身
9	しあわせ、ずっと3	三井住友海上プライマリー生命	外貨	定額終身
10	やさしさ、つなぐ2	三井住友海上プライマリー生命	外貨(*)	定額終身

(*)円貨の選択も可能な商品

- 特定の商品・サービスに販売が集中していないかなど定期的なモニタリングを実施しております。
- 利益相反取引に関しては「利益相反管理方針」を定め、お客さまの利益が不当に害されることのないように対象取引を管理しております。また、業績評価体系において、預り資産残高の積み上げを重要な取組とし、特定の商品・サービスに販売が偏らない仕組みを整備しております。
- お客さまへの販売商品を組成・供給する部門やグループ会社等を有していないため、当行グループのために特定の商品を販売することはありません。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則3【利益相反の適切な管理】 ・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】
・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】に該当

お客さま本位の業務運営に関する取組状況

取組方針 「5. お客さま本位の態勢整備」

教育態勢の充実

コンサルティングプラザで定例で実施する勉強会の一例	
エクイティマーケット勉強会	月２回定例開催
コンプライアンス・アワー	月１回定例開催
保険商品勉強会	随時開催
投信勉強会	随時開催

- 行員の知識・スキル向上を目的として、野村證券㈱と連携しながら勉強会を行っております。
- お客さまへより満足度の高いご提案を行うため、今後も各種勉強会の開催や資格取得に向けた取組を行ってまいります。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】に該当

SAN-IN GODO BANK

お客さまのリターンに関する指標について【共通KPI】

お客さまにご購入いただいた投資信託等のリターンの状況として、下記の５つの指標をお示しします。
○投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン　○投資信託の預り資産残高上位20銘柄のリスク・リターン
○投資信託・ファンドラップの運用損益別お客さま比率
○外貨建保険の預り資産残高上位20商品のコスト・リターン　○外貨建保険の運用損益別お客さま比率

指標の説明

投資信託の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン・リスク・リターン
○対象銘柄：各年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト・リターンは銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を示したものです。
○リスク・リターンは銘柄毎および残高加重平均のリスクとリターンの関係を示したものです。
○野村證券㈱の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

投資信託・ファンドラップの運用損益別お客さま比率（個人のお客さまが対象です）
○各年３月末時点の総合損益を、同時点の評価金額で除して算出した各損益率の分布です。
○野村證券㈱の金融商品仲介取扱分の実績を掲載しております。

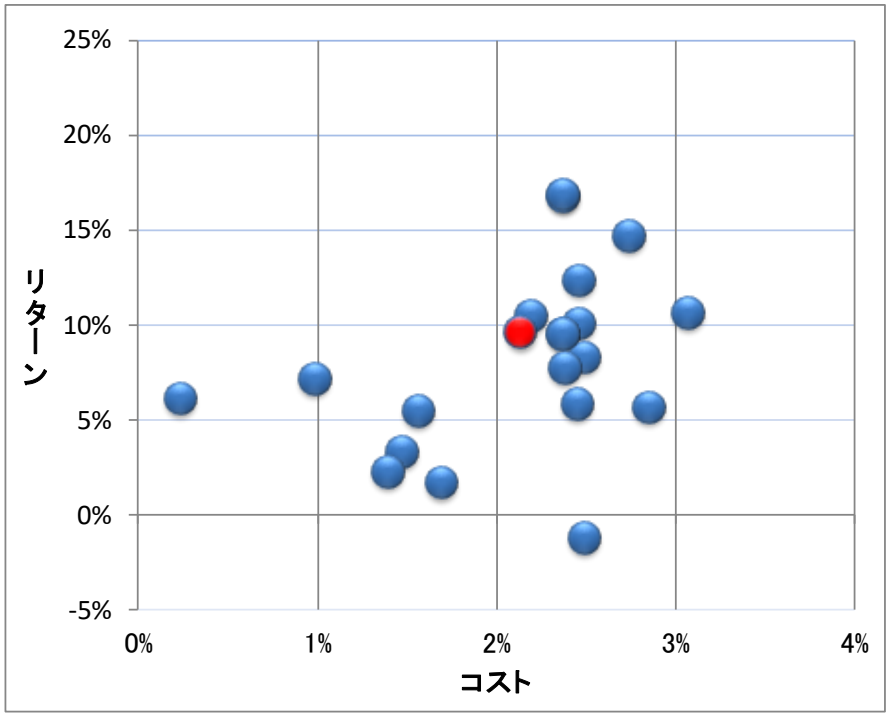
外貨建保険の預り資産残高上位20銘柄のコスト・リターン
○対象銘柄：各年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コスト・リターンは銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を示したものです。
○各契約のコスト率は保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料率を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出し、同コスト率を、各契約の契約時点の円換算一時払保険料で除したものです。
○各契約のリターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。
○外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。また、解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

外貨建保険の運用損益別お客さま比率（個人のお客さまが対象です）
○各年３月末時点の総合損益を、同時点の評価金額で除して算出した各損益率の分布です。

SAN-IN GODO BANK

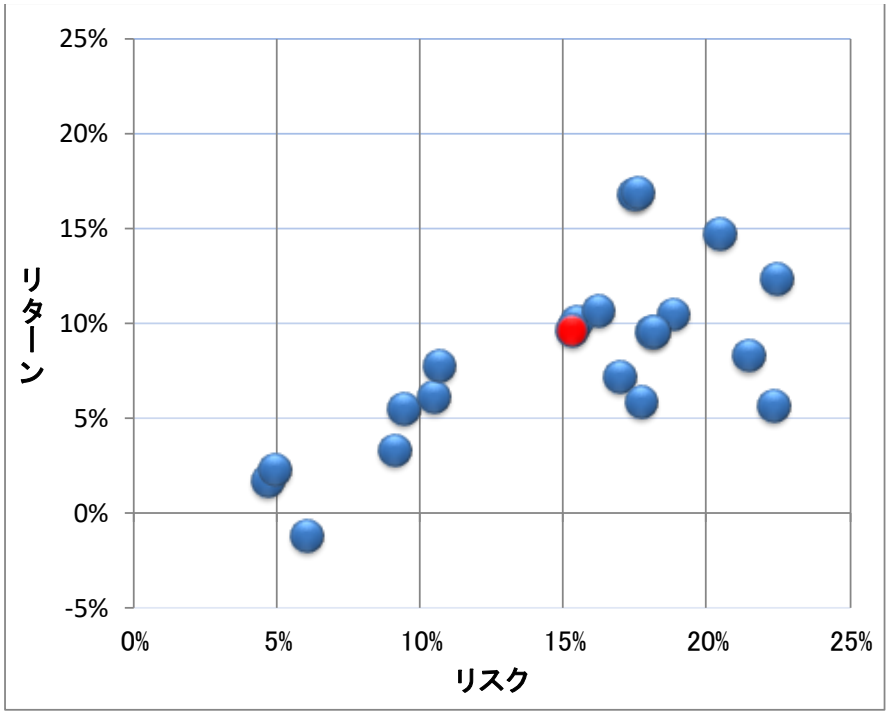
【共通KPI】投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2023年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.14%	9.53%

2023年３月末　リスク・リターン



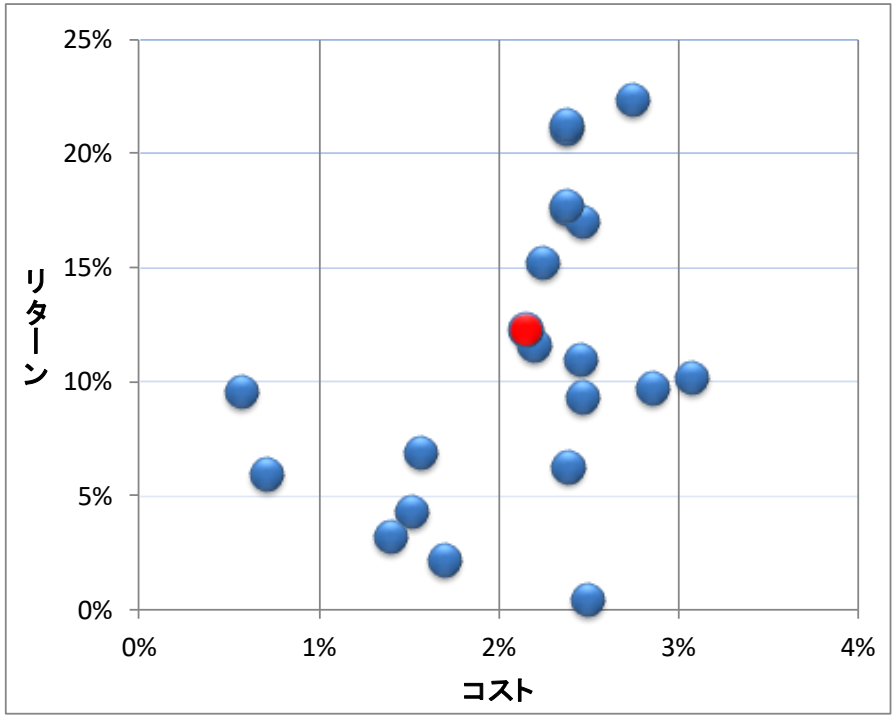
残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	15.33%	9.53%

○対象銘柄：各年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト　　：販売手数料（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
○リターン　：過去５年間のトータルリターン（年率換算）　騰落率算出に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額
○リスク　　：過去５年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

SAN-IN GODO BANK

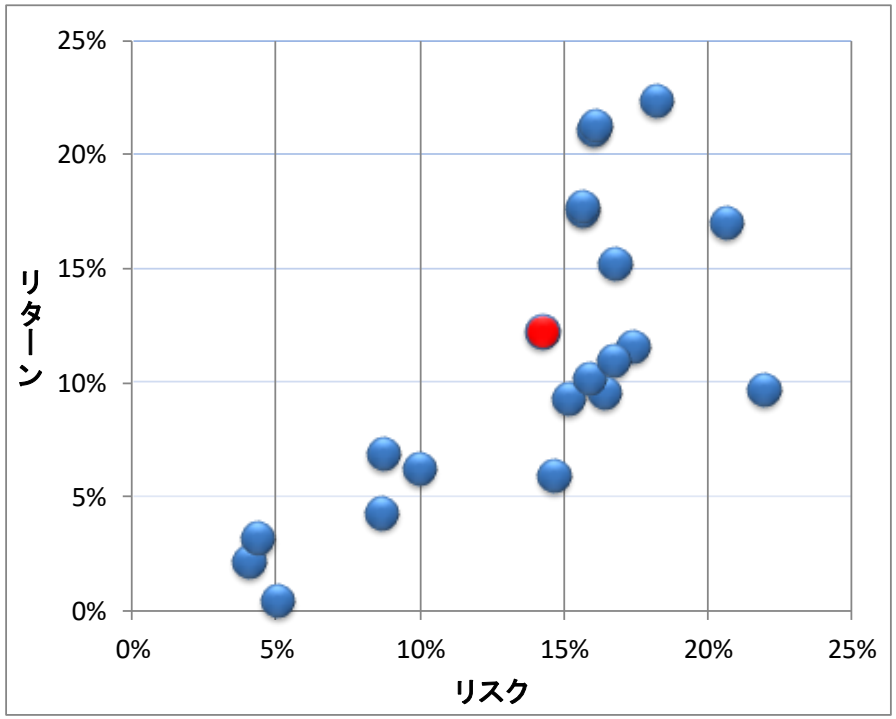
【共通KPI】投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2022年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.15%	12.28%

2022年３月末　リスク・リターン

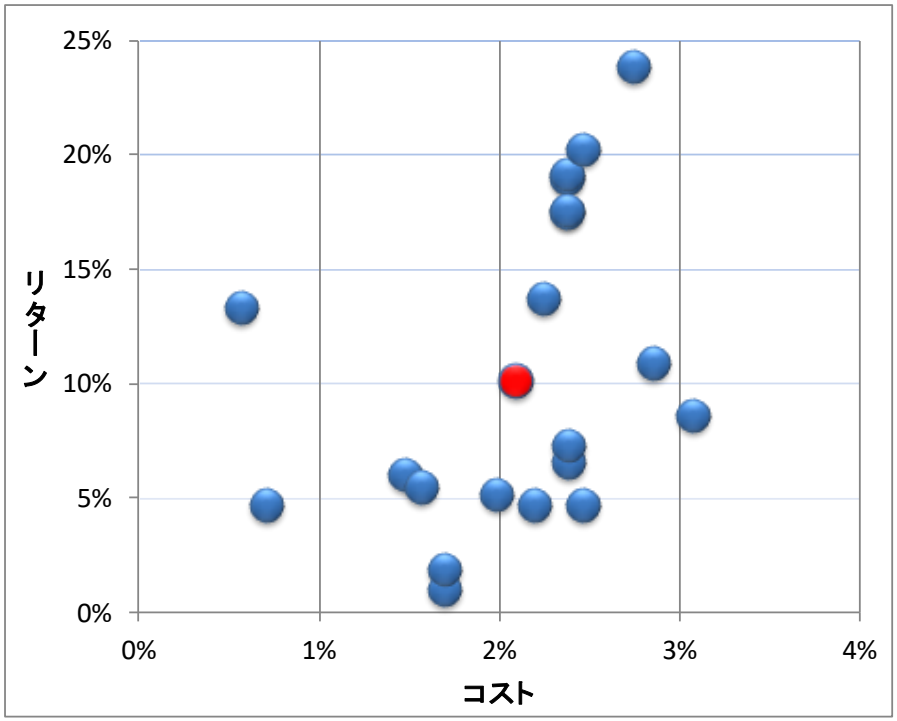


残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	14.23%	12.28%

SAN-IN GODO BANK

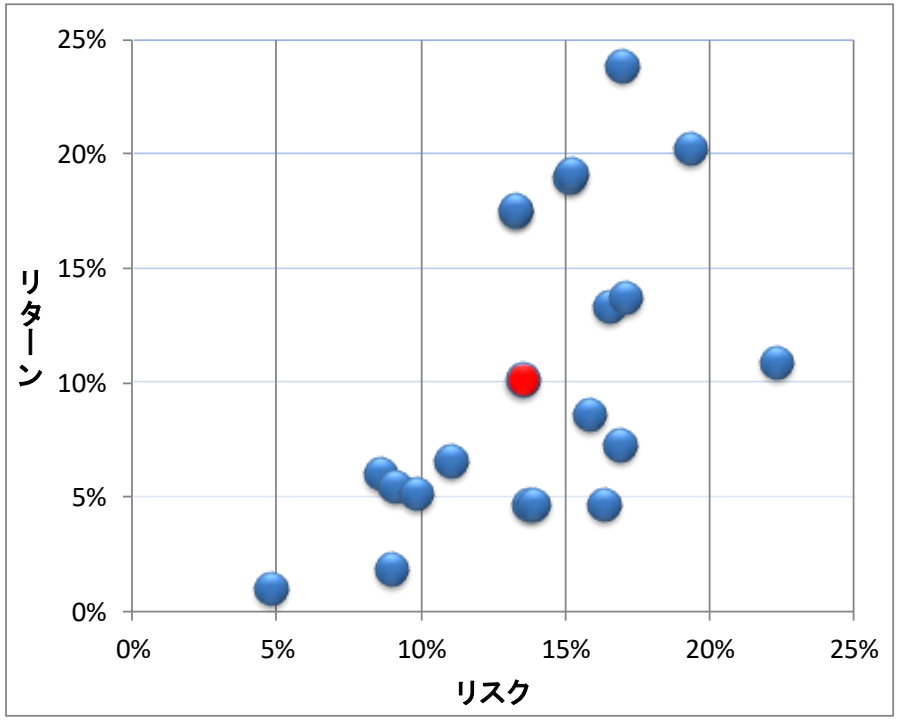
【共通KPI】投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン

2021年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	2.09%	10.15%

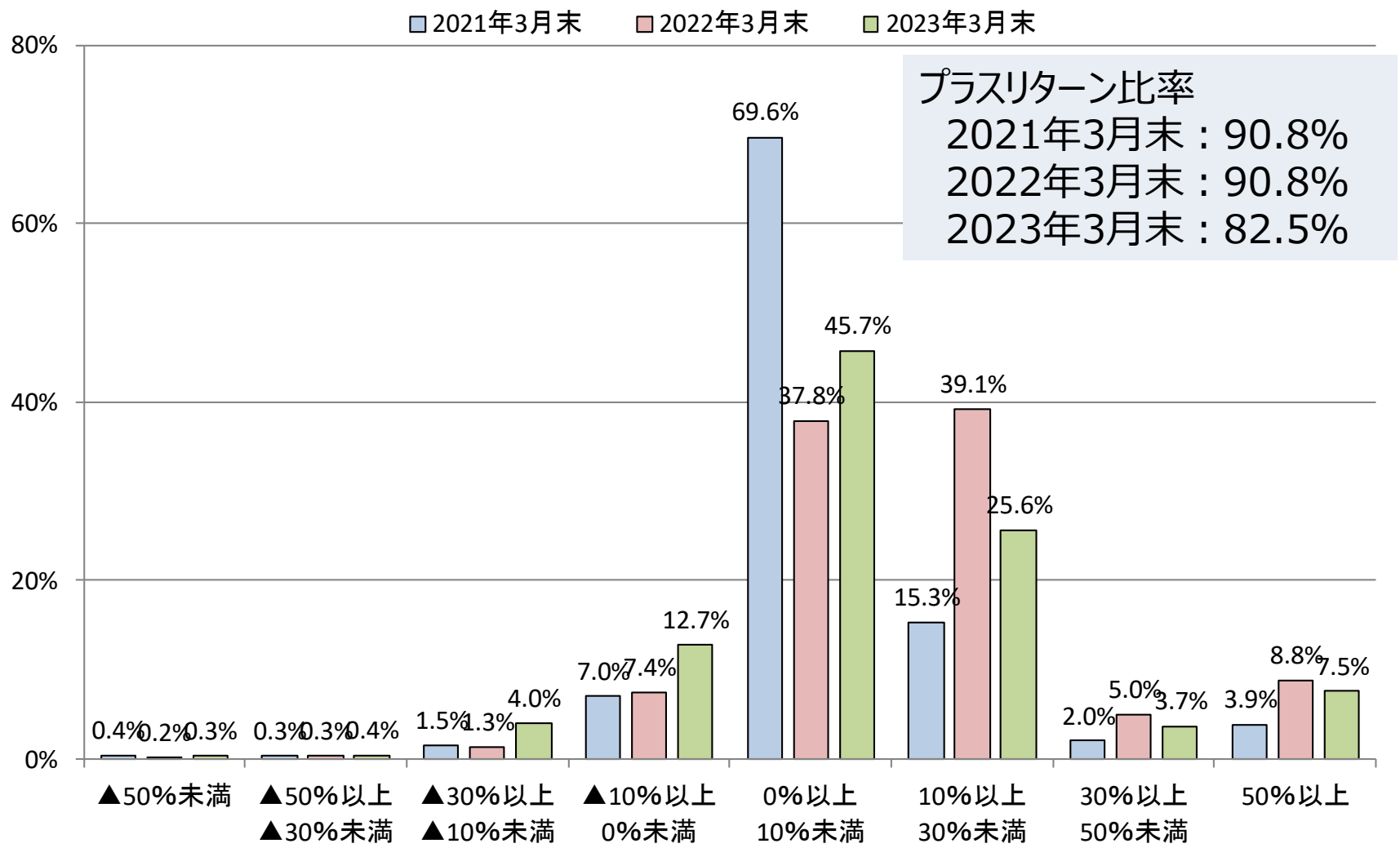
2021年３月末　リスク・リターン



残高加重平均値 ●	リスク	リターン
	13.50%	10.15%

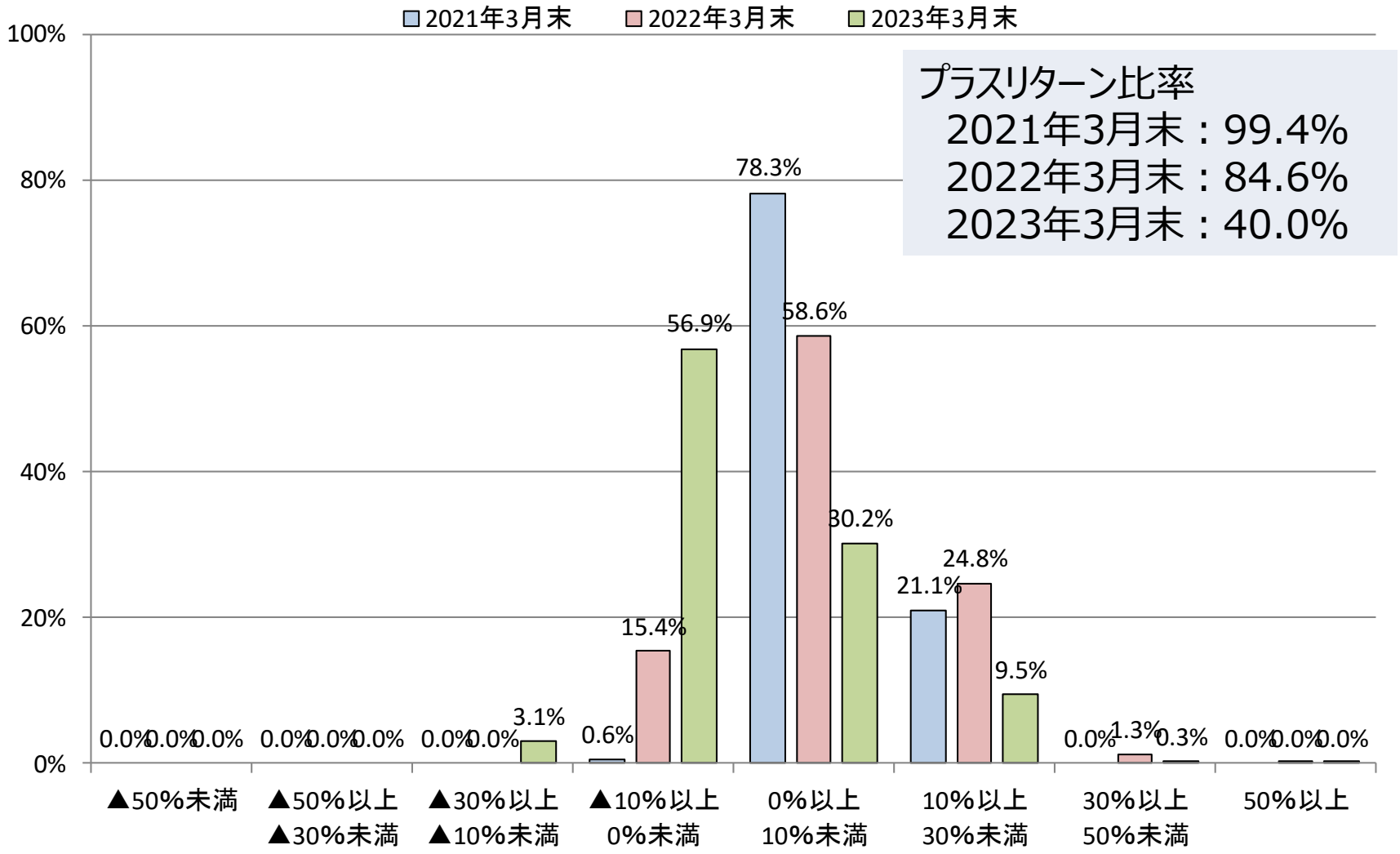
SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】投資信託の運用損益別お客さま比率



SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】ファンドラップの運用損益別お客さま比率



SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】投資信託の預り残高上位20銘柄

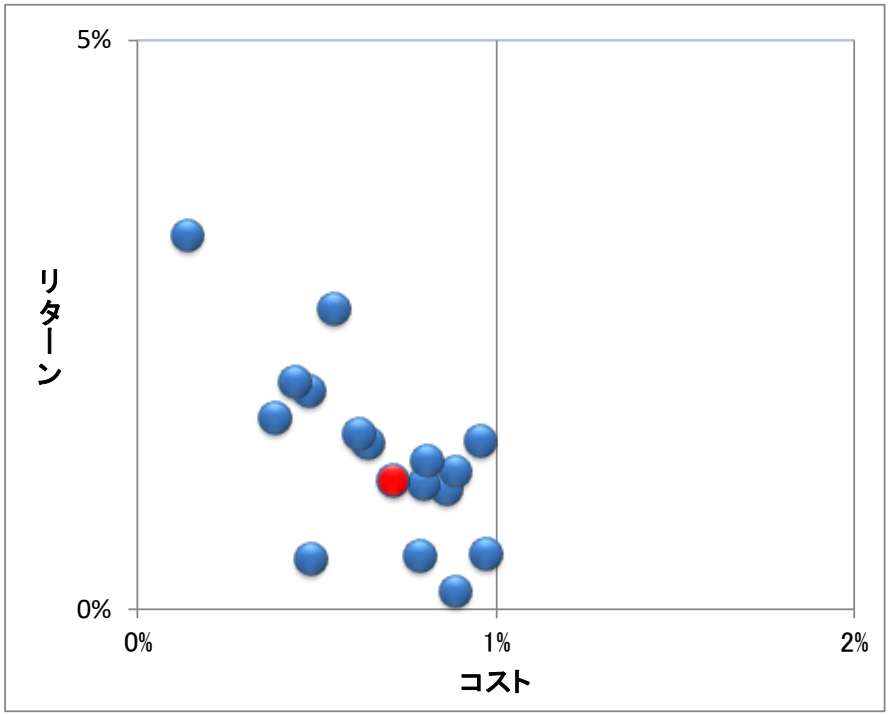
No	銘柄名	コスト	リターン	リスク
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし）予想分配金提示型	2.39%	16.69%	17.56%
2	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.47%	9.97%	15.54%
3	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	1.49%	3.25%	9.16%
4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース（為替ヘッジなし）	2.39%	16.79%	17.66%
5	のむラップ・ファンド（普通型）	1.57%	5.40%	9.46%
6	インデックスファンド225	0.99%	7.03%	17.05%
7	野村インド株投資	2.86%	5.55%	22.38%
8	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース毎月決算型（為替ヘッジあり）予想分配金提示型	2.39%	9.40%	18.16%
9	次世代通信関連世界株式戦略ファンド	2.51%	8.24%	21.54%
10	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	1.60%	4.75%
11	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	2.48%	12.30%	22.52%
12	フィデリティ・USリート・ファンドB（為替ヘッジなし）	2.20%	10.40%	18.92%
13	野村6資産均等バランス	0.24%	6.01%	10.57%
14	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40%	7.59%	10.72%
15	グローバル・ヘルスケア＆バイオ・ファンド	3.08%	10.59%	16.30%
16	netWIN　GSテクノロジー株式ファンドBコース（為替ヘッジなし）	2.75%	14.60%	20.53%
17	野村PIMCO・世界インカム戦略ファンドAコース	2.51%	−1.28%	6.11%
18	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース（為替ヘッジあり）	2.39%	9.44%	18.20%
19	のむラップ・ファンド（保守型）	1.41%	2.12%	4.97%
20	スパークス・新・国際優良日本株ファンド	2.46%	5.78%	17.78%

○対象銘柄：2023年３月末時点における設定後５年以上の「預り残高上位20銘柄」
○コスト　　：販売手数料（税込）の1/5と信託報酬率（税込）の合計値
○リターン　：過去５年間のトータルリターン（年率換算）騰落率算出に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額
○リスク　　：過去５年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

SAN-IN GODO BANK

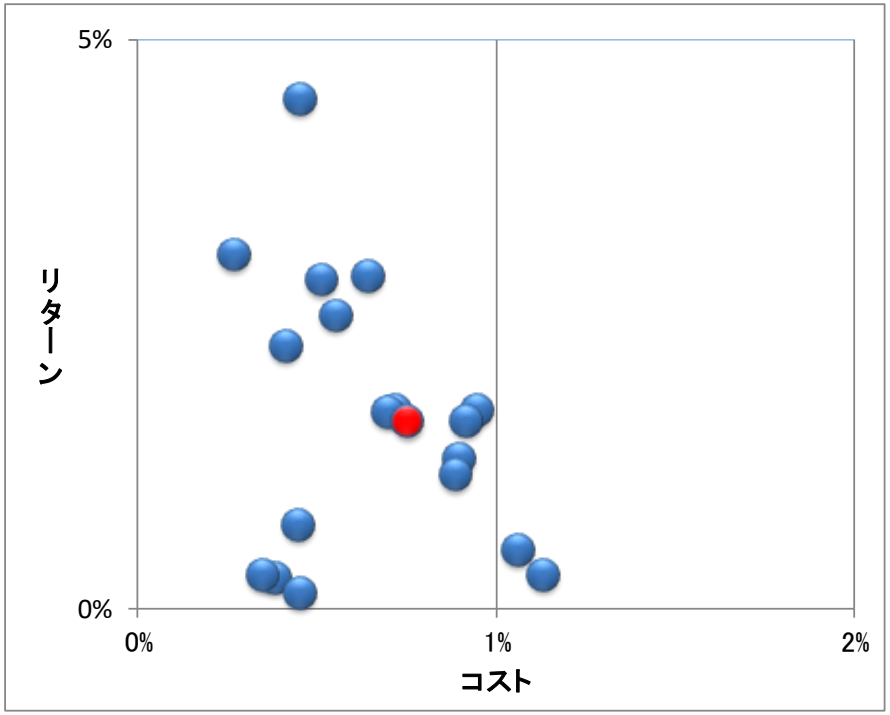
【共通KPI】外貨建保険　銘柄別コスト・リターン

2023年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	0.72%	1.12%

2022年３月末　コスト・リターン



残高加重平均値 ●	コスト	リターン
	0.76%	1.63%

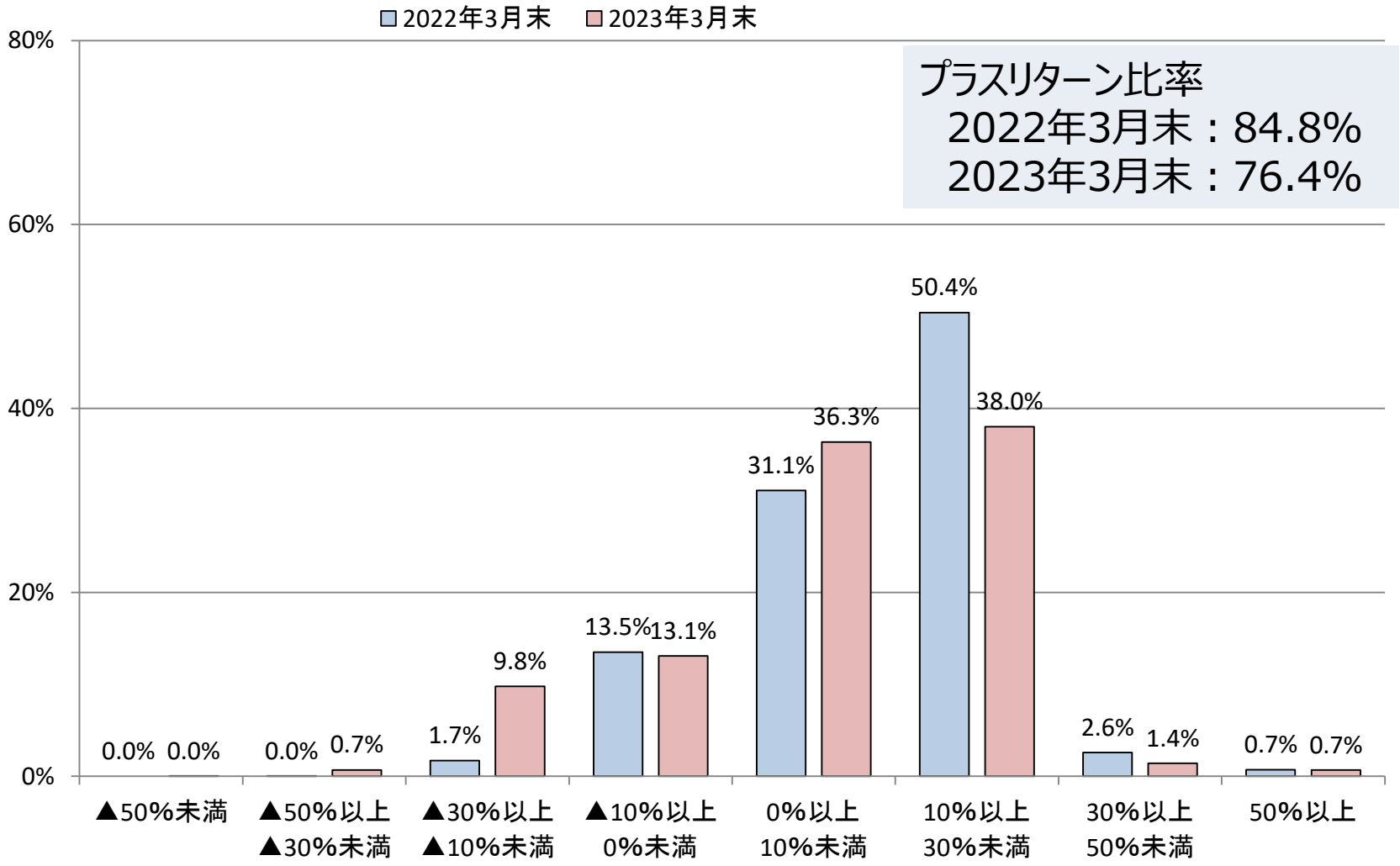
○対象銘柄：各年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コストは保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出したものです。
○リターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。

SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】2023年３月末外貨建保険　銘柄別コスト・リターン

No	商品名	コスト	リターン
1	サニーガーデン	0.65%	1.44%
2	サニーガーデンEX	0.87%	1.04%
3	しあわせ、ずっと	0.80%	1.08%
4	やさしさ、つなぐ	0.59%	−0.97%
5	三大陸	0.39%	1.67%
6	生涯プレミアムワールド3	0.79%	0.46%
7	ライフロング・グランデPG	0.48%	1.90%
8	プレミアプレゼント	0.89%	1.19%
9	プレミアカレンシー・プラス	0.62%	1.52%
10	生涯プレミアムワールド4	0.89%	0.14%
11	ロングドリームGOLD	0.81%	1.29%
12	しあわせ、ずっとNZ	0.98%	0.47%
13	プレミアカレンシー・プラス2	0.96%	1.46%
14	ライフロング・グランデPG2	0.55%	2.62%
15	ビー　ウィズ　ユー　プラス	1.23%	−1.36%
16	シリウスハーモニー	0.14%	3.27%
17	デュアルドリーム	0.87%	−0.41%
18	みらい、そだてる	0.49%	0.42%
19	プレミアジャンプ・年金（外貨建）	0.97%	−0.02%
20	ライフロング・グランデ	0.44%	1.99%

○対象銘柄：2023年３月末時点における契約開始後５年以上の「預り残高上位20商品」
○コストは保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用し算出したものです。
○リターンは（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額－契約時点の一時払保険料）÷（契約時点の一時払保険料）を年率換算したものです。

SAN-IN GODO BANK

【共通KPI】外貨建保険の運用損益別お客さま比率